

Department of Pediatrics, Tsukiyama Hospital 月山病院小児科

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000
E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp
ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/ (~はカタ = キーボードの@の上の^をshiftで変換)
携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケット共通)

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

吐いた時どうするの？

毎年十一月から十二月にかけて吐き下しが流行します、本年も十二月始めから急激に流行が始まりました、今回は吐いた時の対処についてお話します

吐いた時どんな病気がありますか？
多くはおなかのなぜ(ウイルス性腸炎)によるものです、下痢もしていないのに、といわれることも多いのですが、吐くことだけで終わってしまうこともしばしばみられます、それ以外では、咳が強い場合、他の腸の病気や頭の病気などで吐くことがあります、頭を強く打撲した場合や熱が先行していた場合は注意が必要です、最も多いおなかのなぜ(ウイルス性腸炎)について詳しくお話しします

おなかのなぜは？
嘔吐は突然はじまります、下痢から始まる場合もありますが、ほとんどの場合、数時間前まで通常と通り食べれていたのに、突然吐きはじめ顔色が悪くなり周囲を驚かせます、熱がある場合もありますがほとんどは平熱です

どうなっていますか？
嘔吐は数時間(2-3時間)持続することが多く、その後下痢が始まると吐くことは少なくなっています、口タウウイルスやアデノウイルスによるものでは便は白っぽくなり、下痢は強く、長い期間持続します

治療は？
特効薬はなく自然に治ることを待つこととなります、その間の水分摂取が重要で、吐き下しが強い場合は無理に水分を与えようとせず、2-3時間経過し吐き下しが収まれば少量ずつ(50ml程度)何回かにわけて水分を与えて下さい、与えるものはスポーツ飲料やお茶がよく、食欲があっても固形物や甘いものは症状が与えないで下さい

吐き下しは便に排出されたウイルスによって移ります、家族(お父さん、お母さんにも)に感染することも多いので手洗いをきっちりおこないましょ



今月の顔
誰に似てるかな？



月山病院小児科からのお知らせ

12月23日(天皇誕生日=木)は9-12時に小児科対応をさせていただきます

インフルエンザの予防接種につきましては成人、小児ともに予約を打ち切らせていただいております、御迷惑をおかけしますが御理解のほどよろしくお願いいたします

年末年始の小児科診察時間について

年末年始につきましては以下のような診察時間となります、御了承いただきますようお願いいたします

12月26日(日)	9時-12時	
12月27日(月)	9時-12時	17時-19時30分
12月28日(火)	9時-12時	(午後の診察はありません)
12月29日(水)	9時-12時	16時-18時30分
12月30日(木)	9時-12時	16時-18時30分
12月31日(金)		休診
1月1日(土)		休診
1月2日(日)		休診
1月3日(月)	9時-12時	(午後の診察はありません)
1月4日(火)	9時-12時	(午後の診察はありません)
1月5日(水)	10時-12時	(午後は予防接種のみ)

インフルエンザ情報

今年もインフルエンザの報道がみられる時期になりました、今年のインフルエンザについてはわかっていないことをお話します、今年度最初にインフルエンザウイルス感染が報告されたのは例年より一カ月以上早い時期だったのですが、その後西日本では十二月初旬現在、流行はみとめられていません、和歌山でも報告例はあるものの流行はしておらず、流行の時期が早まるかどうかはわかりませんが、しかし十二月中旬頃からは注意が必要と思われる、流行が強いものになるかどうかについても現時点では不明です、インフルエンザの検査のキットや薬については今年度については十分量が生産され出荷される見通しで、昨年のように検査や薬がなくなることはないと思われ、流行につきましては次のホームページなどを参照下さい

インフルエンザ情報サービス
http://influenza.elan.ne.jp
和歌山市感染情報センター
http://www12.ocn.ne.jp/kansen (はチルタ)